

## 改定趣旨

- 「福島県気候変動対策推進計画」の策定に併せて、本計画の内容を一部見直し。
- 2024年度までの実績をベースに、2030年度温室効果ガス排出量の削減目標を項目ごとに改めて整理。

## 一部改定のポイント

### ①温室効果ガス排出量の削減目標（2030年度）

**現行計画の削減目標を維持**

**▲64%**（2013年度比）

※民生業務部門の削減目標に変更がなかったため

### ②主な改定内容

項目	現行計画	改定案
【新】LED照明導入率	—	60%以上
調達電力の再エネ化	2013年度の電力購入量の60%以上	電力購入量の60%以上
太陽光発電の導入（2022年度以降）	設置可能な建築物（敷地含む。）に新たに5,000kW以上	設置可能な建築物（敷地含む。）に新たに2,000kW以上
建築物のZEB化	ZEB化を推進	新築事業は、ZEB化の目標水準をZEB Ready <sup>※1</sup> 以上

### ③主な継続事項

公用車の100%電動化（代替不可を除く）

※1 ZEB Ready:建築物の標準的なエネルギー消費量から、省エネにより50%以下まで削減した建築物。

## 温室効果ガス排出量の削減目標の内訳

